

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的ものを示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	(3)「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	(4)「その他」の具体的な内容	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否		
岡山商科大学	入試課	専願入試特待生制度	その他	申請不要	入学金・授業料減免	全学部学科対象 ①専願入試特待生制度A 【対象入試】指定校推薦入試、特別指定校推薦入試、専門能力推薦入試A、B 【適用条件】出願時の学習成績の状況(※ 評定平均値)が4.0～5.0 ②専願入試特待生制度B 【対象入試】指定校推薦入試、特別指定校推薦入試、専門能力推薦入試A、B 【適用条件】出願時の学習成績の状況(※ 評定平均値)が4.4～4.8 ③専願入試特待生制度C 【対象入試】指定校推薦入試、特別指定校推薦入試 【適用条件】出願時の学習成績の状況(※ 評定平均値)が4.0～4.3	免除・減免	①専願入試特待生制度A: 授業料1/2免除 ②専願入試特待生制度B: 授業料1/4免除 ③専願入試特待生制度C: 授業料1/4免除	①、②、③:1年間(入学年次のみ) ②③年度以降は、学習成績が優秀な者に対して学内奨学金を支給。	①、②、③:人数制限なし	地域の制限なし	入試課	併用可	併用不可		
	入試課	資格取得特待生制度	その他	申請不要	入学金・授業料減免	全学部学科対象 【対象入試】一般公募推薦入試、一般入試、大学入試共通テスト利用入試 【適用条件】出願時に本学が指定する資格を取得している場合	免除・減免	授業料1/2免除	1年間(入学年次のみ) ②③年度以降は、学習成績が優秀な者に対して学内奨学金を支給。	①、②:人数制限なし	地域の制限なし	入試課	併用可	併用不可		
	入試課	特待生特別奨学制度	その他	申請不要	入学金・授業料減免	全学部学科対象 入学試験で優秀な成績を収めた場合 【対象入試】一般公募推薦入試、一般入試、大学入試共通テスト利用入試	免除・減免	1年次前期授業料免除	1年間(入学年次のみ) ②③年度以降は、学習成績が優秀な者に対して学内奨学金を支給。		地域の制限なし	入試課	併用可	併用不可		
	入試課	経済学部特待生特別奨学制度	その他	申請不要	入学金・授業料減免	経済学部対象 【適用条件】入学試験で優秀な成績を収めた場合 【対象入試】大学共通テスト利用入試後日程【経済学部特別入試】	免除・減免	授業料1/2免除	1年間(入学年次のみ) ②③年度以降は、学習成績が優秀な者に対して学内奨学金を支給。		地域の制限なし	入試課	併用可	併用不可		
岡山理科大学	学生支援部学生課	学業特待生制度	入学後		特待生・成績優秀者 その他	対象:全学部・コースの2年次以上 資格:各学部(ア)アソシアーツコースを含む各学部の成績優秀者 内容:特待生の期間1年間は授業料のうち40万円を免除	免除・減免	授業料のうち40万円を免除	①1年間 ②毎年選考を行う	③申し合わせに基づき変更された人数	地域の制限なし	学生支援部学生課	併用可	併用可		
	学生支援部学生課	四国枠入試特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	対象:制定前期選考科目のみ 対象:成績優秀者である特待生(詳細は入学試験要項等でご確認ください)を満了する者 出願条件:①出願資格:指定校推薦入試、特別指定校推薦入試、専門能力推薦入試A、B ②出願資格:出願時の学習成績の状況(※ 評定平均値)が4.4以上 ③出願資格:出願時の学習成績の状況(※ 評定平均値)が4.4以上 ④出願資格:出願時の学習成績の状況(※ 評定平均値)が4.4以上 ⑤出願資格:出願時の学習成績の状況(※ 評定平均値)が4.4以上	免除・減免	1年次から卒業年次までの最大6年間、年間100万円の授業料支払いを猶予		③20名以内	地域の制限なし	入試広報部	併用可	併用可		
	学生支援部学生課	岡山理科大学同窓会奨学金	随時		学費支援	対象:全学部・コース、全学年 資格:岡山理科大学に在学中、同窓会に入会している者、学費の支弁が困難と認められるもの 内容:半年度の無利子貸付で、卒業後5年以内に返済	貸付奨学金	原則1回30万円を上限	①1年間 ②複数回の申請が可能	③1年間5名程度	地域の制限なし	同窓会事務局(キャリア支援センター)	併用可	併用可		
	学生支援部学生課	入試奨学制度	入学手続時		その他	総合型選抜A日程【オープンキャンパス利用方式】の合格者全員が対象の奨学制度 対象:全学部・コース(医学部を除く) 資格:指定校推薦入試、特別指定校推薦入試、専門能力推薦入試A、B 内容:入学試験で優秀な成績を収めた場合	免除・減免	入学金の半、10万円が免除			地域の制限なし	入試広報部	併用可	併用可		
	学生支援部学生課	入試特待生制度「たんQスカラシップ制度」	入学手続時		特待生・成績優秀者 学費支援	対象:全学部・コース(医学部を除く) 資格:指定校推薦入試、特別指定校推薦入試、専門能力推薦入試A、B 内容:入学試験で優秀な成績を収めた場合	免除・減免	【推薦入試】日程:一般入試前期B日程2科目目/年次の授業料額を免除(84万円) 【一般入試】日程:3科目目/1年間の授業料額を免除(338万円)	1回限り		④推薦入試日程:20名 【一般入試】日程:2科目目/80名 【一般入試】日程:3科目目/100名	地域の制限なし	入試広報部	併用可	併用可	
	事務部学生課	特待生	その他	①1学年から卒業までの各学年での成績優良が、総合試験後の最終成績のA判定以上 ②2学年の成績優良が、他学実習Ⅳ・Ⅴにおける全実習の平均点及び評価の基本・履修解除のPA判定において1位の者とする	特待生・成績優秀者	2～6学年対象		授業料相当額	要年度1回			地域の制限なし	教務:学生課、奨学課、夜務課	併用可	併用可	
川崎医療福祉大学	学生課	川崎医療福祉大学学費減免制度	その他	家計急変事由発生時より6ヶ月以内	その他	学部生対象 学業が優秀であると認められ、修学の熱意があるにも関わらず、家計急変等により学費の納入が難しく困難になった者	免除・減免	春学期又は秋学期の学費の全額または半額	再申請により2回まで減免	条件を満たす者全員	地域の制限なし	学生課及び教務課	条件有り併用可	併用可		
	学生課	川崎医療福祉大学災害救助法適用地域における被災学生に対する学費減免特別措置	その他	原則として災害発生時より1ヶ月以内	その他	学部生対象 国が災害救助法を適用した地域において被災し、学費の納入が難しく困難になった者	免除・減免	春学期又は秋学期の学費の全額	1回限り	条件を満たす者全員	地域の制限なし	学生課及び教務課	条件有り併用可	併用可		
	学生課	在学生兄弟姉妹入学減免制度	入学後		その他	入学金減免 【川崎医療福祉大学】・【川崎医療福祉大学】・【川崎ハビリテーション学院】のいずれかに在籍(入学日時としている学生(大学院は除く))の兄弟姉妹が、入学した者	免除・減免	入学金の半額	1回限り	条件を満たす者全員	地域の制限なし	学生課	条件有り併用可	併用可		
	学生課	川崎医療福祉大学奨学金	随時		学費支援	学部生・大学院生対象 経済的事項により、学費の支弁が困難であると認められ、品行方正、学力優秀であると認められる者	貸付奨学金	年額30万円	1年間		若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	学生課	川崎学園看護学奨学金	入学後		学費支援	保健看護学科(学部)・保健看護学専攻(大学院)対象 ①学業成績優秀で心身ともに健全である者 ②卒業と同時に川崎学園の運営する病院に看護士もしくは助産師として就職できる者 ※一定期間勤務で返済免除	貸付奨学金 免除・減免	年額36万円	継続修業年数48ヶ月		条件を満たす者全員	地域の制限なし	川崎学園 人事課	併用可	併用可	
	学生課	川崎医療福祉大学災害救助法適用地域における被災者に対する入学金等減免特別措置	学校出願時		その他	入学金減免 被災入試試験日の属する年度に発生した災害により、国が災害救助法を適用した地域において被災した者が、本学の入学試験を受験し、合格入試を希望する者	免除・減免	入学金減免及び入学した場合の入学金について、それぞれ半額			条件を満たす者全員	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
	山陽学園大学	入試課	山陽学園大学・山陽学園短期大学給付奨学金	在学中	当該年度	学費支援	本学に在籍し、経済的理由により就学が困難であると認められた者	貸付奨学金	月額40,000円まで			地域の制限なし	事務部	併用可	併用可	
入試課		特別奨学制度(新入生)	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	【対象】新入生 【対象】全学部 【選考】学校推薦型選抜(指定校制)、②一般選抜1期、③大学入試共通テスト利用1期受験者で特別奨学を希望する者の中から選考	給付奨学金	【看護学部】①③:年額40万円、②年額80万円又は40万円 【総合人間学部・地域マネジメント学部】①年額30万円又は25万円、②③年額25万円	1年間		若干名	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		兄弟姉妹入学における授業料減免制度	入学後		入学金・授業料減免	学校法人山陽学園の設置する学校(山陽学園大学・山陽学園短期大学・山陽学園高等学校・山陽学園中学校)に在籍する者の兄弟姉妹関係者が新たに山陽学園大学・山陽学園短期大学に入学する場合、当該入学者に係る授業料について減免する。	免除・減免	看護学部:年額24万円 総合人間学部・地域マネジメント学部:年額16万円			人数制限なし	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		特別奨学制度(在学生対象)	在学中		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	前年度の学業成績優秀者等の中から選考。	給付奨学金	【看護学部】年額60万円又は40万円 【総合人間学部・地域マネジメント学部】年額50万円又は25万円	1年間(更新制)		若干名	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		看護学部特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	一般選抜1期受験者のうち、学力・人物ともに特に優秀な者。	給付奨学金	全学費	4年間(更新制)		採用限度1名	地域の制限なし	入試課	併用不可	併用不可	
入試課		沖繩等遠隔地学生支援奨学金1	その他	申込不要	入学金・授業料減免	沖繩等遠隔地出身者全員を対象。	免除・減免	入学金免除			人数制限なし	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
入試課		沖繩等遠隔地学生支援奨学金2	その他	申込不要	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	沖繩等遠隔地出身者で、学力・人物ともに特に優秀な者。	免除・減免	看護学部:年額40万円 総合人間学部・地域マネジメント学部:年額25万円			人数制限なし	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		商業・工業・農業系資格特待生制度	学校出願時		入学金・授業料減免 資格取得支援制度	対象学部:地域マネジメント学部 対象者:全国商業高校協会主催の検定で、3級以上で合格した者 全国工業高校協会主催のジュニアイスターシルバー以上の称号を授けられた者 全国農業高校協会主催のジュニアイスターシルバー以上の称号を授けられた者 手続:出願の際、合格証書、認定書などの写しを提出書類に添付する。 備考:本学合格後、入学までに資格を取得した場合は対象となる。	免除・減免	入学金15万円			人数制限なし	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		英語資格特待生制度	随時		入学金・授業料減免 資格取得支援制度	対象学部:総合人間学部、地域マネジメント学部 対象資格:実用英語技能検定、TOEIC、TOEFL iBT、Cambridge英語検定、GTEC OBTの資格取得者で、本学の規定するLevelによる。詳細は学生募集要項等に掲載。入学後に資格を取得した場合も対象となる。	免除・減免	本学の規定するLevelにより、授業料を20万円～最大40万円を減額。 資格取得者全員は入学金10万円減額する。			人数制限なし	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		情報・数系系資格特待生制度	入学手続時		入学金・授業料減免 資格取得支援制度	対象学部:総合人間学部(ビジネス心理学科) 対象資格:情報・数系系資格取得者 対象資格:基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITパスポート試験、数検2級以上 手続:出願の際、合格証書の写しを提出書類に添付する。 備考:本学合格後、入学までに資格を取得した場合は対象となる。	免除・減免	基本・応用情報技術者試験取得者は入学金を全額免除 ITパスポート試験・数検2級以上取得者は入学金を15万円減額			人数制限なし	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		学校推薦型選抜(スポーツ・文化活動)入学特待生制度	その他	申込不要	入学金・授業料減免	総合人間学部、地域マネジメント学部の学校推薦型選抜(スポーツ・文化活動)による入学者は、入学金を10万円減額する。	免除・減免	10万円			人数制限なし	地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
入試課		山陽学園卒業生の子女特待制度	入学後		入学金・授業料減免	山陽学園大学・山陽学園短期大学及び山陽学園高等学校(旧:山陽女子高等学校)卒業生の子女が対象です。	免除・減免					地域の制限なし	入試課	条件有り併用可	併用可	
筑波大学		学生課	海外留学支援奨学金	その他	4月・9月～10月の2回	留学費用支援制度	成績と人物、家庭の経済状況	給付奨学金	人文科学部・教育学部・経営学部:285,000円			若干名	地域の制限なし	国際交流課	併用可	併用可
		学生課	特待生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者	全学部・全学科 1年生～4年生、薬学部は6年生まで対象。	免除・減免	人文科学部・教育学部・経営学部:年額285,000円 薬学部:年額765,000～1,530,000円 及び 入学金0～270,000円	入学時から卒業時まで。ただし、所定の条件を満たさなかった場合は各学年末で権利を失う。			地域の制限なし	入試課	併用可	併用可
	学生課	筑波の木(み)のなるき)奨学金	その他	5月及び10月	その他	・学費の支援 ・修学に特に熱意があると認めた学生に対する 1年次10万円給付	給付奨学金	上限16万円	採用時に給付、促進計画によって使用		10名以内	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	学生課	経済修学支援奨学金	その他	1月下旬～2月上旬頃、6月下旬～7月上旬頃	学費支援	【対象】 ・全学部 ・学部対象 ・他の制度により当該年度の授業料の減免を受けていない学生	免除・減免	人文・教育・経営:285,000円 法学:765,000円 短期大学:240,000円	前期または後期いずれかの半期分、授業料の減免		若干名	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可	
	学生課	学術・文化・スポーツ奨励金	その他	5月上旬	課外活動支援制度	【対象】 ・大学院のクラブ・同好会としての活動でいいこと ・学生の自主的・自発的な活動であること	給付奨学金	必要経費1/2の支援で、上限10万円まで	採用時に支給		若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的ものを示しています。大学によって④(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
ノートルダム清心女子大学	学務部	清心ブルーゴールド奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者		授業料4年間全額(ただし、学部2年生以降、毎年継続審査あり)	免除・減免	一般選抜3教科型及び2教科型の合格者のうち、成績上位者(出願時点で自動エントリー)	4年間		地域の制限なし	学務部	条件有りて併用可	併用可	
	学務部	ノートルダム奨学賞	学校出願時		特待生・成績優秀者		①授業料4年間全額の4分の1	免除・減免	姉妹校・カトリック校推薦選抜の合格者のうち、成績上位者(出願時点で自動エントリー)		3名以内	地域の制限なし	学務部	併用可	併用可	
	学務部	新入生支援奨学金	入学後		学費支援		学部1年生(高等教育の修学支援制度の採用者は除く)	給付奨学金	授業料年額の4分の1		①学修意欲が高い者 ②志望校維持者の前年度所得証明に記載されている金額が本学の定める家計基準以下の者	地域の制限なし	学務部	併用不可	併用可	
	学務部	クビリー奨学金	入学後		学費支援		2年～4年生の学部学生対象 ①高等教育の修学支援制度の採用者 ②志望校維持者の前年度所得証明に記載されている金額が本学の定める家計基準以下の者	給付奨学金	授業料年額の2分の1(高等教育の修学支援制度の採用者は授業料年額4分の1)	1年間		60名	地域の制限なし	学務部	条件有りて併用可	併用可
	学務部	大学院クビリー奨学金	入学後		学費支援		大学院生対象 主たる家計支持者の前年度所得証明に記載されている金額が本学の定める家計基準以下の者	給付奨学金	授業料年額の2分の1	1年間		15名程度	地域の制限なし	学務部 学生係	併用可	併用可
	学務部	災害支援奨学金	随時		被災者資金支援		学部生及び大学院生	免除・減免	学費の全額または2分の1	当該期間		申請資格を満たした者全員	地域の制限なし	学務部	条件有りて併用可	併用可
	学務部	緊急・応急奨学金	随時		学費支援		学部生及び大学院生 ①学費の全額または2分の1	免除・減免	①申請資格を満たした者全員 ②学修意欲が高い者 ③志望校維持者の前年度所得証明に記載されている金額が本学の定める家計基準以下の者	原則として、在学中1回に限る		申請資格を満たした者全員	地域の制限なし	学務部	条件有りて併用可	併用可
	学務部	海外留学生奨学金	入学後		留学期間支援制度		100万円(上限)・当該派遣先大学と本学授業料の差額	給付奨学金	本学協定大学への留学者が認められた者	①年1回		10名程度	地域の制限なし	国際交流センター	併用可	併用可
東洋大学	入試広報課	学業成績特待生	その他		特待生・成績優秀者 学費支援		入学試験の成績状況に基づき毎学審査を行います。採用期間は1年で、成績状況により連続採用可能。特別入学指定校奨学金との併用は不可、どちらにも該当する場合は、学業成績特待生として採用します。	給付奨学金	入学金の半額相当額、および授業料のうち250,000円/年額を入学後、奨学金として給付します。	1年		人数制限なし	入試広報課	併用可		
	入試広報課	特別入学指定校奨学金	その他		入学金・授業料減免		特別入学指定校入試で入学した学生、学業成績特待生との併用は不可、どちらにも該当する場合は、学業成績特待生として採用します。	給付奨学金	入学金の半額相当額(135,000円/回)を入学後、奨学金として給付します。	入学後1回		人数制限なし	入試広報課	併用可		
	入試広報課	黄作学園教育ローン奨学金	入学後		学費支援		入学前に、本学の進学に付て「国の教育ローン」(日本政策金融公庫に属する)の利用申し込みをした学生。	給付奨学金	最低修業年限の教育ローン支払利息を奨学金として給付	最低修業年限		地域の制限なし	学生課	併用可		
	入試広報課	進学支援特待生制度	その他	8月～受験する入試日直前まで	入学金・授業料減免		1年～4年の学生対象 ただし半期ごとに継続審査を行う。 申請条件 ①経済的理由により大学への進学が困難かつ、「国の修学支援制度」に申請していない者 ②学業成績が優秀な者(前年度平均3.5以上または目標をクリアする学修意欲が高い者) ③入学後に「国の修学支援制度」へ申請する旨 ④高等専攻校2025年度中に卒業見込みの者 ※本学を専攻とする者	給付奨学金	・I種 入学金の半額相当(135,000円)を給付 ・II種 5区分・授業料年額500,000円を給付 N区分・授業料年額150,000円を給付			人数制限なし	地域の制限なし	入試広報課	併用不可	
岡山学院大学	総務課	特別奨学生	入学後		特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免 その他		総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜の入学で特別奨学生選抜を受験し合格した者が対象。	免除・減免	授業料半額免除。ただし、各学年終了時のGPAの平均値が3.8未満となった場合は、進級学生の前期授業料を全額納入するものとし、その場合、前期終了時のGPAが3.8以上の値を獲得した場合は、後期授業料の半額を免除する。	入学後4年間。		地域の制限なし	総務課	併用可	併用不可	
	総務課	A種奨学生	随時		その他	授業料減免	入学後、経済的に修学困難になった者で成績上位の者が対象	免除・減免	授業料半額免除	半年ごと申請		地域の制限なし		併用可	併用不可	
	総務課	家賃補助制度	入学後		その他	家賃補助	遠方や県外からの通学で、通学が難しく、敷居を越え、人数を超過する学生に対して、入学後届出により毎月の家賃10,000円を補助します。補助対象は、本学より半額2000円以内で、本人または保証人(原則父または母)を名義(借主)として契約した、家賃の発生する賃貸物件に入学し、入居した学生を指します。	その他	10,000円/月			地域の制限なし	学務課 学生係	併用可	併用可	
	総務課	総合型選抜奨学生	入学手続時		入学金・授業料減免		総合型選抜により合格した者は、入学手続時納入金のうち入学金を半額免除します。	免除・減免					地域の制限なし		併用可	併用可
	総務課	学校推薦型選抜(指定校)奨学生	入学手続時		入学金・授業料減免		学校推薦型選抜(指定校)により合格した者は、学校推薦型選抜(指定校)奨学生として、入学手続時納入金のうち入学金を半額免除します。	免除・減免					地域の制限なし		併用可	併用可
中国学園大学	入試広報課	卒業生の子の入学優遇制度 本学卒業生を保護者等とする制度	入学手続時		その他	入学金の免除	入学生・全学部・本学卒業生を保護者とする者	免除・減免	入学金 250,000円 ただし、本学卒業生を保護者等とする入学特選制度、卒業生を祖父等とする入学特選制度、卒業生を兄・姉とする入学特選制度のいずれか複数該当する場合は、額の最も大きい入学料を免除する。	入学時		人数制限なし	経理課	併用可	併用可	
	入試広報課	学業成績特待生制度(新入生)	入学手続時		特待生・成績優秀者		対象:中国学園大学新入生(若干名)、中国短期大学新入生(若干名) 条件:入学試験(一般選抜(1期)において特に成績優秀であった者	免除・減免	A:入学金の全額及び授業料(1年間)の全額 B:入学金の全額及び授業料(1年間)の半額	1回限り		中国学園大学新入生(若干名)、中国短期大学新入生(若干名)	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	入試広報課	学業成績特待生制度(在学中)	在学中		特待生・成績優秀者		対象:大学・2・3・4年次生、短大・2年次生(若干名) 条件:学業・人物ともに優れた者	給付奨学金	年額10万円	1年間		若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	入試広報課	修学支援制度	その他		学費支援 入学金・授業料減免		①経済的に修学が困難になった者で成績優良な者 対象:全学年(若干名) ②収入減減により生活困窮者となった者 対象:全学年	給付奨学金 免除・減免	①授業料(1年間)の半額を免除 ②給付額:10万円以内	1年間		①若干名 ②人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可
	入試広報課	兄弟姉妹在学生支援制度	入学後		入学金・授業料減免		対象:本学に兄弟姉妹が同時期に在学する場合、その在学期間の弟または妹 全学年(該当者全員)	免除・減免	在学期間の弟妹の授業料の1/3相当額を免除	在学期間中		人数制限なし	経理課	併用可	併用可	
	入試広報課	沖縄県等の遠隔地学生支援制度	入学手続時		入学金・授業料減免 奨学金		対象:沖縄県からの入学者 全学年(該当者全員)	免除・減免	入学金全額、家賃・管理費の半額(年額10万円)を免除	在学中		人数制限なし	沖縄県 経理課	併用可	併用可	
	入試広報課	卒業生の子等の入学優遇制度 本学卒業生を祖父等とする者	入学後		その他	入学料の一部免除	入学生・全学部・本学卒業生を祖父等とする者	免除・減免	入学料の一部免除 150,000円 ただし、本学卒業生を保護者等とする入学特選制度、卒業生を祖父等とする入学特選制度、卒業生を兄・姉とする入学特選制度のいずれか複数該当する場合は、額の最も大きい入学料を免除する。	入学時		該当者全員	地域の制限なし	経理課	併用可	併用可
	入試広報課	卒業生の子等の入学優遇制度 本学卒業生を兄・姉とするもの	入学後		その他	入学料の一部免除	入学生・全学部・本学卒業生を兄・姉とする者	免除・減免	入学料の一部免除 100,000円 ただし、本学卒業生を保護者等とする入学特選制度、卒業生を祖父等とする入学特選制度、卒業生を兄・姉とする入学特選制度のいずれか複数該当する場合は、額の最も大きい入学料を免除する。	入学時		該当者全員	地域の制限なし	経理課	併用可	併用可
入試広報課	資格等取得制度(新入生)①英語資格制度②商業・工業・農業・家庭科資格制度③情報系資格制度	入学後		その他		①授業料(1年次)の半額 ②入学料の一部 ③入学料の一部	免除・減免	①授業料(1年次)の半額 ②入学料の一部 150,000円 ③入学料の一部 150,000円 ただし、①②③の決定を複数取得している場合、最も額の大きい授業料または入学料を免除する。 なお、卒業生の中等の入学特選制度(①②③)と資格等取得制度(①②③)について重複して入学料または授業料を免除する。ただし、入学料の上限は250,000円である。	入学時		該当者全員	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	(3)「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種別	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否
環太平洋大学	アドミッションセンター	資格取得者奨学金	その他	出願時に資格を取得している場合は出願時に申請。 本学合格後に対象資格を取得された場合、2025年3月21日(金)までに申請する必要があります。	入学金・授業料免除	入学前に申請した全学対象。 ①英語検定1級(英検)取得者および同等基準の外部検定合格者※1 ②英語検定2級取得者および同等基準の外部検定合格者※2 ※1 実用英語技能検定(英検)1級・準1級と同等基準の外部検定 ・TOEFL iBT 80点以上 ・TOEIC iLTP 700点以上 ・TOEIC (4技能)1,100点以上(オプショナルスコアに限り) ・ELTS 8.0以上 ※2 実用英語技能検定(英検)2級と同等基準の外部検定 ・TOEFL iBT 55点以上 ・TOEIC iLTP 550点以上 ・TOEIC (4技能)900点以上(オプショナルスコアに限る) ・ELTS 5.0以上	免除・減免	①授業料全額免除 ②授業料半額免除 ③授業料免除	①・② 4年間(2年目以降継続審査あり)	①人数制限なし ②人数制限なし	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	条件有りで使用可
	アドミッションセンター	資格取得者奨学金(現代経営学科)	その他	出願時に資格を取得している場合は出願時に申請。 本学合格後に対象資格を取得された場合、2025年3月21日(金)までに申請する必要があります。	入学金・授業料免除	入学前に申請した現代経営学科のみ。 ①日商簿記1級取得者または応用簿記技術者試験合格者 ②日商簿記2級取得者または応用簿記技術者試験合格者 ③ITパスポート試験合格者または情報セキュリティマネジメント試験合格者・基礎学力入試【学力重視型】または学校推薦入試で科目別試験得点率80%以上 ④ITパスポート試験合格者または情報セキュリティマネジメント試験合格者	免除・減免	①授業料全額免除 ②入学金全額免除 ③入学金半額免除 ④入学金半額免除	①・② 4年間(2年目以降継続審査あり) ③・④ 入学のみ	①・②・③・④人数制限なし	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	条件有りで使用可
	アドミッションセンター	成績優秀者奨学金	学校出願時		入学金・授業料免除	全学対象。 ①科目別試験得点率70%以上(基礎学力入試【学力重視型】) ②科目別試験得点率70%以上(管理情報学専攻)※1 ③科目別試験得点率75%以上(学校推薦入試 前期) ④科目別試験得点率75%以上(一般入試(前期)) ⑤科目別試験得点率80%以上(学校推薦入試 前期) ⑥科目別試験得点率80%以上(一般入試A日程)	免除・減免	①・②入学金全額免除 ③・④授業料25%免除 ⑤・⑥授業料半額免除	①・②・③・④・⑤・⑥ 4年間(2年目以降継続審査あり)	①各学科上位5名以内 ②各学科上位2名以内 ③各学科上位0~10名以内 ④各学科上位0~5名以内 ⑤各学科上位5名以内 ⑥各学科上位2名以内	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	条件有りで使用可
	アドミッションセンター	グローバルチャレンジ奨学金	その他	出願時に資格を取得している場合は出願時に申請。 本学合格後に対象資格を取得された場合、2025年3月21日(金)までに申請する必要があります。	入学金・授業料免除	外国人留学生入試(現代経営学科)のみ対象。 ①日本語能力試験N1取得者または同等基準の日本語能力外部検定合格者※1および入学試験で満点の90%以上(外国人留学生入試1年次入学生) ②日本語能力試験N2取得者または同等基準の日本語能力外部検定合格者※2および入学試験で満点の80%以上(外国人留学生入試1年次入学生) ③日本語能力試験N1取得者または同等基準の日本語能力外部検定合格者※1および入学試験で満点の90%以上(外国人留学生入試2-3年次編入入学生) ④従って出願するまで本学の定めた入学者に合致しており、学修進捗状況と判断された者および入学試験で満点の70%以上(外国人留学生入試1年次入学生、2-3年次編入入学生) ※1 日本語能力試験(JLPT)N1と同等基準の日本語能力外部検定 ・実用日本語検定(L-TEST)A~Cレベル 700点以上 ・日本語試験(EJU)「日本語科目(記述試験)」300点以上 ※2 日本語能力試験(JLPT)N2と同等基準の日本語能力外部検定 ・実用日本語検定(L-TEST)A~Cレベル 600点以上 ・日本語試験(EJU)「日本語科目(記述試験)」220点以上	免除・減免	① 授業料全額免除 ②・③ 授業料半額免除 ④ 授業料10%免除	①・②・③・④ 4年間(2年目以降継続審査あり)	①・②・③・④人数制限なし	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	条件有りで使用可
	アドミッションセンター	資格取得者奨学金(こども発達学科)	その他	出願時に資格を取得している場合は出願時に申請。 本学合格後に対象資格を取得された場合、2025年3月21日(金)までに申請する必要があります。	入学金・授業料免除	入学前に申請したこども発達学科のみ。 ①全国高等学校体育連盟指定競技1種(2種域以上)・基礎学力入試【学力重視型】または学校推薦入試で科目別試験得点率70%以上 ②全国高等学校家庭科保健体育検定1種(2種域以上)	免除・減免	①入学金全額免除 ②入学金半額免除	①・② 入学のみ	①・②人数制限なし	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	条件有りで使用可
	アドミッションセンター	兄弟・姉妹奨学金	学校出願時		入学金・授業料免除	兄弟姉妹がPUI・環太平洋大学の卒業生または在籍生であること(全学対象)。 ①PUI・環太平洋大学への入学者が4人目以降姉妹 ②PUI・環太平洋大学への入学者が4人目の兄弟姉妹 ③PUI・環太平洋大学への入学者が4人目の兄弟姉妹	免除・減免	①入学金全額免除・授業料25%免除 ②入学金全額免除・授業料50%免除 ③入学金全額免除・授業料75%免除	①・②・③ 4年間(1年目以降継続審査あり)	①・②・③人数制限なし	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	条件有りで使用可
エリザベト音楽大学	学事部 企画・広報	専願受験生奨学金	入学手続時		入学金・授業料免除	学部新1年生 学校推薦選抜または総合選抜により入学した者を対象に、入学金の半額を免除します。 ※第1回および第2回総合選抜特別選抜の合格者のうち、本学を専攻として受験した者に適用されます。	免除・減免	入学金の半額			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	英語技能認定奨学金	入学後		入学金・授業料免除	新入学生のうち、入学までに実用英語技能検定2級以上の資格(またはそれに相当する資格)を取得している者に対し、その級・スコアに応じて初年度後期の学費を減免します。	免除・減免	入学までに取得している英語技能の級・スコアに応じて2~12万円			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	「音楽家の耳」トレーニング 検定試験合格者奨学金	入学後		入学金・授業料免除	新入学生のうち、入学までに「音楽家の耳」トレーニング検定グレード5以上を取得している者に対し、そのグレード及び検定試験の成績に応じて初年度の学費を減免します。 (例)入学までにグレード4を取得している場合、3万円減免されます。	免除・減免	入学までに取得している「音楽家の耳」トレーニング検定のグレードに応じて3~7万円			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	「楽器・ソルフェージュ」成績優秀者奨学金	入学後		入学金・授業料免除	新入学生のうち、入学試験の「楽器・ソルフェージュ」の成績及び入学前年度の受験履歴(受験科目・得点率(95点以上))は、初年度の学費を減免します。	免除・減免	入学試験(楽器・ソルフェージュ)及び入学前年度の受験履歴(受験科目・得点率)の成績優秀者3万円			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	音楽文化学科総合型特別選抜 初年度奨学生入学試験	学校出願時		入学金・授業料免除	音楽文化学科の各専攻が求める高い能力と資質を持つ志願者に対する初年度奨学金付の特別選抜入試。 入学試験の成績に応じて学費を減免します。	免除・減免	入学試験の成績基準により、入学前年度の学費の全額、半額または1/4を免除			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	アーティスト21特別入試(高校2年修了及び入学試験)	学校出願時		入学金・授業料免除	実技能力の優れた高校2年修了・飛び入学生を対象に、入学試験の結果に応じて学費を減免します。この奨学金は原則として4年間支給されます。 ※奨学生は学費免除のほかに、大学院の授業や特別授業を履修可能。実践レッスンを週5時間分増加の特典があります。	免除・減免	入学試験の成績基準により、学費の全額または半額を免除	原則4年間		地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	演奏学科総合型ソリスト選抜 2次入学生入学試験	学校出願時		入学金・授業料免除	極めて優れた専門能力を有しており、将来演奏家として活躍する高い「意志をもつ志願者に対する奨学金付の特別選抜入試。入学試験により特別な才能のある者と認められた場合には、試験の成績に応じて学費を減免します。この奨学金は原則として4年間支給されます。 ※奨学生は学費免除のほかに、大学院の授業や特別授業を履修可能。実践レッスンを週5時間分増加の特典があります。	免除・減免	入学試験の成績基準により、学費の全額、半額または1/4を免除	原則4年間		地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	ザビエル奨学金(特待生制度)	在学中	1年生~4年生	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除	1年生は1年次前期、2年生以降は前年度の成績と授業への姿勢により、学費の一部を減免。買収も扱われます。	免除・減免	1年生 50万円 2~4年生 25万円			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	教員養成奨励奨学金	在学中	1年生~4年生	資格取得支援奨学金	複数の学校種の教員養成免許状の取得を目指す。学費・品行ともに優秀者の中から選考のうえ、支給されます。	給付奨学金	15~20万円			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	音楽文化学科の学生奨学金	在学中	2年生~4年生	音楽文化学科の学生を対象に、各専攻が求める高い能力と資質をもつ者は、試験などの成績に応じて学費を減免します。	給付奨学金	所定の条件および奨学金試験の成績基準により、学費の全額、半額または1/4を免除				地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	エルネスト・ゴッレンス奨学金	在学中	1年生~4年生	研修支援制度	本学に学ぶ優秀な学生のうち、国内外に研修を行うことが各自の音楽研究に資すると認められる場合、選考のうえ奨学金が支給されます。	給付奨学金	6万円以上の研修 月額1000円相当			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	海外研修奨励賞	在学中	1年生~4年生	研修支援制度	海外での演奏や作曲、創作演劇演奏のサーカススクール、語学研修に取り組む学生に支給されます。	給付奨学金	10万円を上限に旅費の一部			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	兄弟姉妹学生支援奨学金	入学後		入学金・授業料免除	兄弟姉妹が子女学生(大学院を含む)の場合、2人目以降の学費を半額減免します。	免除・減免	学費の半額			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	卒業生子女奨学金	入学後		入学金・授業料免除	卒業生の子が入学する場合、初年度継続維持費を減免します。	免除・減免	初年度継続維持費30万円			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	遠隔地帰省支援奨学金	入学後		その他	遠隔地(中国(香港以外)に帰省する在学上に対して、年3回分の往復旅費の半額を支給します。	給付奨学金	年間で回分の帰省の旅費の往復旅費の半額			地域の制限なし		併用可	併用可
	学事部 企画・広報	エリザベト奨学金	入学後		学費支援	家庭の経済的事情の急変のため、大学に通うことが困難な状況になったときに様々な事情に応じた奨学金が支給されます。	給付奨学金	学費の範囲内			地域の制限なし		併用可	併用可
学事部 企画・広報	家賃補助奨学金	入学後		その他	親元を離れ専業主婦らしている男子学生(留学生を除く)	免除・減免	借家の家賃補助 月額2万円			地域の制限なし		併用可	併用可	
学事部 企画・広報	保護士試験支援奨学金	在学中	1年生~4年生	資格取得支援制度	在学中に保護士試験に合格し、保育士資格を取得した学生	免除・減免	10万円			地域の制限なし		併用可	併用可	
学事部 企画・広報	特待奨学金チャレンジ	学校出願時		入学金・授業料免除	今後の成長が期待される専門能力を有しており、積極的に音楽に取り組み意思をもつ志願者に対する奨学金。入学試験の成績に応じて学費を減免します。	免除・減免	学費の1/4を免除			地域の制限なし		併用可	併用可	
広島文化学園大学	広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 学生部	大学入学共通テスト利用選抜成績優秀者特別奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除	【学芸学部子ども学科・看護学部・人間健康学部】 資格・条件は次の二つの場合 ①入学入学共通テスト利用選抜の合格判定に使用する科目の合計得点が150点以上の者 ②入学入学共通テスト利用選抜の合格判定に使用する科目の合計得点が130点以上150点未満の者	免除・減免	①【150点以上】 初年度の授業料全額免除 ②【130点以上】 初年度の授業料年間30万円免除	初年度		条件を満たす者全員	学生部(坂Cp)	併用不可	条件有りで使用可
	広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 学生部	音楽特別奨学金	学校出願時		入学金・授業料免除	【学芸学部音楽学科】 給付基準を満たし(一定以上の技能がある又はコンクールの入賞成績等)、学芸学部音楽科(入学後も音楽と音楽活動を積極的に行う者	免除・減免	次のうちいずれか ・授業料年間10万円免除 ・授業料年間20万円免除 ・授業料年間40万円免除 ・授業料全額免除	4年間		条件を満たす者全員	学生部(長東Cp)	併用不可	条件有りで使用可
	広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 学生部	スポーツ特別奨学金	学校出願時		入学金・授業料免除 課外活動支援制度	対象となる種目について給付資格の基準(一定の技能又は大会等の成績)を満たし、入学後も学業とクラブ活動が両立できる者 【学芸学部子ども学科】 バレーボール(女子) 【人間健康学部】 硬式野球(男子)、サッカー(男子)、バスケボール(男子・女子)、陸上競技(男子・女子)、テニス(男子・女子)、バドミントン(男子・女子)、ダンス(男子・女子)、バレーボール(男子)、卓球(女子)	免除・減免	次のうちいずれか ・授業料年間10万円免除 ・授業料年間30万円免除 ・授業料全額免除	4年間		条件を満たす者全員	学生部(坂Cp)	併用不可	条件有りで使用可
	広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 学生部	家族入学特別奨学金	入学手続時		入学金・授業料免除	【学芸学部・看護学部・人間健康学部】 次の条件を満たし、全額または半額(入学・専攻)する者 ・兄弟姉妹が、本学園の卒業生又は在学学生 ・学生の両親のどちらかが、本学園の卒業生	免除・減免	初年度の授業料年間20万円免除	初年度		条件を満たす者全員	学生部(坂Cp)	併用不可	併用可
	広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 学生部	成績優秀者特別奨学金	その他	1年次前期終了時の学業成績等、及び各学期終了時の成績等で選考する。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除	【学芸学部・看護学部・人間健康学部】 条件は1年次と2年次~4年次で異なる。 【1年次】 1年次の前期終了時の学業成績、学生生活の状況等を総合的に考慮し、優秀と判断された者 【2年次~4年次】 各学期終了時の学業成績、学生生活の状況等を総合的に考慮し、優秀と判断された者	免除・減免	【1年次】 授業料年間5万円免除 【2年次~4年次】 授業料年間10万円免除	1年次は後期のみ 2年次~4年次		各学科学生数の10%以内	学生部(坂Cp)	併用可	併用不可
	広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 学生部	社会人入学者特別奨学金	学校出願時		入学金・授業料免除	【学芸学部・看護学部・人間健康学部】 対象となる次の選抜区分で入学した者 ・社会人特別選抜(AO方式) ・社会人特別選抜(前期、中期、後期) 【学芸学部子ども学科・看護学部】 ・夜間入学社会人特別選抜(前期、後期)	免除・減免	授業料年間10万円免除	4年間(3年次編入入学は2年間)		条件を満たす者全員	学生部(坂Cp)	併用不可	条件有りで使用可
	広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 学生部	瀬戸内島しょ部地域特別奨学金	学校出願時		入学金・授業料免除	【学芸学部・看護学部・人間健康学部】 学校推薦選抜(瀬戸内島しょ部地域特別)で入学した者	免除・減免	授業料年間10万円免除	4年間		条件を満たす者全員	学生部(坂Cp)	併用不可	条件有りで使用可

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを示しています。大学によって④(対象学年・学部・資格・条件)の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
比治山大学	学生支援課	比治山大学奨学生	その他	4月・2年次以上、9月・1年次	用途を定めない経済的支援		学年・全学年 学部・全学部 資格・条件 他学業が伸びる。経済的理由により修学が困難な者 ※給付収入400万円以下、事業所得5万円以下(GPA2.0以上)	給付奨学金	4月採用前払後給各15万円ずつ 9月採用後給15万円	4月採用:8-12月 9月採用:12月	全体で13名(令和6年度)	地域の制限なし	学生支援課	併用可	条件有り併用可	
	学生支援課	比治山大学後援会奨学金	その他	前期3月、後期9月	学費支援 その他	籍事情による家計急変の支援	学年・全学年 学部・全学部 資格・条件 他学業が伸びる。経済的理由により修学が困難な者(事由発生1年以内)	給付奨学金	前期15万円(授業料に充当)	採用決定後、時期の授業料等納付期限内に 給付	前・後期それぞれ3名程度	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可	
	学生支援課	比治山学園国債玉三奨学金	その他	4月・2年次以上、9月・1年次	特待生・成績優秀者 学費支援		学年・全学年 学部・全学部 資格・条件 学業・人物共に優秀であり、かつ健康で、家庭の経済的事由から学費の援助を受けることが望ましいと認められる者 (GPA3.0以上)	給付奨学金	月額2万円(半年12万円)	4月採用:8-12月に6か月分を一括支給 9月採用:12月に6か月分を一括支給	4月採用:3名 9月採用:2名	地域の制限なし	学生支援課	併用可	条件有り併用可	
	学生支援課	スカラシップ入学試験	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学・授業料減免		スカラシップ入学試験を志願する者の中から、向学心に燃え、学業成績が優秀な生徒を選抜することを目的としている。 スカラシップ入学試験対象の各入学試験の選考と選定を多面的・総合的に評価して優秀と判断されるものを優先する。(スカラシップ入学 試験対象入学試験:学校推薦型選抜指定校制、公募特等制、一般選抜前期A日程)	免除・減免	入学手続納入金のうち、第一年度の前期分の授業料を免除する。 富田文学部・メディアコミュニケーション学部300,000円免除、社会福祉学部心理学科 450,000円免除、子ども発達教育学部410,000円免除、管理栄養学科450,000円免除		学校推薦型選抜指定校制、公募特等制にお いて、各学科ごとに5名以内 一般選抜A日程において、各学科2名以内	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
	学生支援課	入学料優遇制度	学校出願時		入学・授業料減免		優遇制度の種類 ①リーダー優遇制度…高校生活の課外活動で得たリーダーとしての能力を持つ生徒が修学意欲が高く、大学生活でもその能力を発揮 することを期待し、支援 対象となる者 令和6年4月1日現在、満20歳以内の者で、対象となる選抜区分で合格し、次のいずれかの条件を満たす者 ・高等学校在学中に、生徒会3級(会長・副会長・会計または財務委員長)を半年以上経験した者 ・高等学校在学中に、部員2名以上のクラブ部長を半年以上経験した者 ②離島振興対策実施地域応援優遇制度…離島振興法の理念に基づき当該地域出身者の教育の振興に貢献する 対象となる者 令和6年4月1日現在、満20歳以内の者で、対象となる選抜区分で合格し、次のいずれかの条件を満たす者 ・島の定む「離島振興対策実施地域」にある高等学校・高等専門学校・専修学校の出身者	免除・減免	①入学料22万円全額免除 ②入学料2万円全額免除		①人数制限なし ②人数制限なし	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可	
広島経済大学	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	広島経済大学入学試験成績優秀奨学生奨学金	入学手続時		特待生・成績優秀者 入学・授業料減免		対象学年:1~4 学部:全学部全学科 資格:入学試験において成績優秀で入学した者 奨励条件:2年次:1年次終了時36単位以上、GPA3.8以上 3年次:2年次終了時72単位以上、GPA3.8以上 4年次:3年次終了時108単位以上、GPA3.4以上	免除・減免	奨学生A 授業料及び施設費の年間相当額 奨学生B 授業料及び施設費の年間相当額の50%	1年間 更新条件をクリアすれば継続(最長4年間)	特は設けていない	地域の制限なし	入試広報センター(新入生)、学生課(入学 後)	併用可	併用不可	
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	広島経済大学入学試験資格スカラシップ奨学生奨学金	学校出願時		入学・授業料減免		対象学年:1~4年 学部:全学部全学科 資格:学校推薦型選抜(資格スカラシップ)で入学した者 奨励条件:2年次:1年次終了時36単位以上かつA評議及びAA評議の合計が半数以上 3年次:2年次終了時72単位以上かつ2年次に履修した科目のうちA評議及びAA評議の合計が半数以上 4年次:3年次終了時108単位以上かつ3年次に履修した科目のうちA評議及びAA評議の合計が半数以上	免除・減免	奨学生A 授業料及び施設費の年間相当額 奨学生B 授業料の年間相当額の50%	1年間 継続の条件をクリアすれば最長4年間	資格スカラシップ入学者	地域の制限なし	入試広報センター(新入生)、学務センター学 生課(入学後)	併用可	併用不可	
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	学校法人石田学園学業奨学金	在学中	2~4年	特待生・成績優秀者		対象学年:2~4年 学部:全学部全学科 資格:前年度1年間の履修単位数及び当該年度の履修単位数がそれぞれ36単位以上(4年次の履修単位数は卒業認定に必要な単位数以 上)、GPAが3.8以上 条件:他学年7名まで	給付奨学金	月額1万円	①1年間	①学年7人	地域の制限なし	学務センター学生課	併用可	併用不可	
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	学校法人石田学園アクティブ奨学金	在学中	1年生~4年生	その他	活動奨励金	対象学年:1~4年 学部:全学部全学科 資格:各種の活動に積極的に取り組み、他の学生の模範となる者 条件	給付奨学金	月額1万6万円	①1年間	①年間10名まで	地域の制限なし	学務センター学生課	併用可	併用可	
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	学校法人石田学園学部との5年プログラム奨学金	在学中	4年生、大学院1年生	その他	専門的な知識の修得及び高度な研究活動を 志す者への支援	対象学年:学部4年生、大学院1年生 学部:全学部全学科 資格:5年プログラム合格者 条件	給付奨学金	月額3万円	①2年間	①若千名	地域の制限なし	学務センター学生課	併用可	併用不可	
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	学校法人石田学園緊急特別支援金	在学中		被災者資金支援		対象学年:1~4年 学部:全学部全学科 資格:学費支弁者が地震や台風等の自然災害を受け、家計が急変したため修学が困難と認められる者 条件	免除・減免	災害状況によりその都度決定	災害状況によりその都度決定		人数制限なし	地域の制限なし	学務センター学生課	併用可	併用可
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	海外留学奨励金	その他	派遣留学の応募時	留学費用支援制度 その他	留学費用支援以外に、全期間の海外旅行保 険料を大学負担	海外留学奨励金を希望し、選考試験により選考合格となった者 ※一部の海外留学プログラムにおいて、学内成績及び語学試験の基準を決定している。	給付奨学金	短期:2~10万円を奨励金として支給 長期:最大60万円程度 ※支援内容はプログラムごとの支給条件により異なる	派遣前に一括支給	プログラム及び支援内容により人数は異なる	地域の制限なし	国際教育交流センター	条件有り併用可	条件有り併用可	
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	広島経済大学学生奨励金	在学中		課外活動支援制度		対象学年:1~4年 学部:全学部全学科 資格:大人数賞	その他	10000円~100000円(大会の種類、順位による)	その都度		人数制限なし	地域の制限なし	学務センター学生課	併用可	併用可
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	資格試験及び能力検定試験等表彰金	在学中	1年生~4年生	資格取得支援制度		対象学年:1~4年 学部:全学部全学科 資格:右学部に大学が定める資格試験等に合格した者 条件:科目別成績優秀及び研究発表 外語圏に関する資格試験等については、英語を母語とする学生は除く 資格試験等に合格した日から起算して1年以内に行なわれる手続きをすること	その他	5000円~50000円	同じ資格については1回限り		人数制限なし	地域の制限なし	教育・学習支援センター		
	学務センター学生課、国際教育交流センター、教育学習支援センター	学生懸賞論文表彰金	在学中		その他	学術研究への奨励	対象学年:1~4年 学部:全学部全学科 資格:論文テーマは自由、本学学部生とし、日本語で書かれたもので未発表のものに限る。 グループ執筆も可。	その他	最優秀賞:30,000円(1本) 優秀賞:15,000円(3本) 奨励賞:5,000円(1本)	1回限り	11人	地域の制限なし	教育・学習支援センター			

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	(3)「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
広島工業大学	広報部	広島工業大学特待生	その他	2年次以上 選考基準に基づき学内で選考。申請は不要。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	2年次生以上で所定の単位数以上を取得している。 A特待生：専修・ラック学生に認定され、前年度1学期間のGPAが3.5以上の者。又は学科内学年GPA順位が上位5%以内の者。 B特待生：専修・ラック学生に認定され、前年度1学期間の学科内学年GPA順位が上位10%以内の者。 (そのほか所定の課外教育活動への積極的な参加が必要)	免除・減免	A特待生：当該学年の授業料及び施設設備資金の半額を減免する。 B特待生：当該学年の授業料及び施設設備資金のうち年額20万円を減免する。	当該年度1年間とする。	人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	条件有り併用可	
	広報部	成績優秀者奨学金制度	その他	2年次以上 選考基準に基づき学内で選考。申請は不要。	特待生・成績優秀者 学費支援	2年次生以上で所定の単位数以上を達成かつ、 品行方正な中で奨学生GPA順位が、当該学科及び年次において上位の者	給付奨学金	授業料及び施設設備資金の一部として年額40万円給付	当該年度1年間とする。	学科及び年次において1人	地域の制限なし	教学支援部	併用可	条件有り併用可	
	広報部	入試特待生制度	その他	入学者選抜の成績に基づき対象者が決定され、別途申請は不要	特待生・成績優秀者 学費支援 入学金・授業料減免	-入試特待生Ⅰ 対象入試：一般選抜(A)、共通テスト利用選抜(A) 選考基準：入試得点率 80%以上 -入試特待生Ⅱ 対象入試：一般選抜(A)(B)、共通テスト利用選抜(A)(B) 選考基準：入試得点率 70%以上 -入試特待生Ⅲ 対象入試：学校推薦型選抜(公募制)(前)、(公募制)(後)、(女子特別選抜) 選考基準：入試得点率 80%以上 -学費奨励金 対象入試：総合型選抜(学科課題型) 選考基準：学科内入試得点率が上位で、学料的推薦がある入学生 対象入試：総合型選抜(自己推薦型) 選考基準：入試得点率 上位10人 -女性エンジョア育成奨励金 対象入試：特別型選抜(女子特別選抜) 選考基準：学科内入試得点率 上位3人	給付奨学金 免除・減免	授業料及び施設設備資金の一部を次のとおり免除または給付する。 入試特待生Ⅰ・・・年間100万円免除 入試特待生Ⅱ・・・年間50万円免除 入試特待生Ⅲ・・・年間25万円免除 学費奨励金・・・年間20万円給付 女性エンジョア育成奨励金・・・年額50万円給付	入試特待生Ⅰ：大学院1年次を含めた最大5年間、2年次以降は別途継続条件あり。 入試特待生Ⅱ、入試特待生Ⅲ：学費奨励金、女性エンジョア育成奨励金、入学期の1年間	人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	条件有り併用可	
	広報部	広島工業大学同窓会奨学金	在学中	毎年4月	学費支援	対象：広島工業大学に在学中の常 条件：学費の支弁が困難と認められる者	給付奨学金	年額12万円	当該年度1年間とする。	若干名	地域の制限なし	教学支援部	併用可	条件有り併用可	
	広報部	広島工業大学同窓会奨励金	随時		課外活動支援制度	広島工業大学同窓会奨励金(体育系・文化系各団体) 対象：本学の認めた体育系・文化系各団体 回数：年2回 広島工業大学同窓会奨励金(学芸系)奨励金(ゼミ等) 対象：本学の工芸学系各団体 回数：年1回	その他	広島工業大学同窓会奨励金 ①体育系団体 全国大会・恒日本大会出場 参加人数、試合日数に応じて奨励金が出ます。 その他の大会出場は、文化系団体の奨励金に準じます。 ②文化系団体 1回以上の行事参加(大会)に要する費用に応じて、5,000～30,000円の範囲で奨励金が出ます。 ※奨励額(2回申請の場合はその合計)の上限は100,000円とします。 広島工業大学同窓会奨励金(学芸系)奨励金(ゼミ等) 工芸系において、学料費を削減した場合にかかった費用に応じて5,000～30,000円の範囲で奨励金が出ます。	随時	制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可	
	広報部	広島工業大学後援会奨励金(体育系・文化系各団体)	随時		課外活動支援制度	奨励金(対象：体育系・文化系各団体 回数：年2回) 条件：届出があった課外活動が対象 主要校奨励金(対象：体育系・文化系各団体 回数：無制限) 奨励金(対象：体育系・文化系各団体 回数：年2回) 条件：届出があった課外活動が対象 主要校奨励金(対象：体育系・文化系各団体 回数：無制限) 条件：各大会・行事の主要校となつた場合 特別奨励金(国内大会用)(対象：体育系・文化系各団体 回数：無制限) 条件：団体・全国大会に出場した場合 数校費・年会費奨励金(対象：体育系・文化系各団体 回数：年1回) 条件：活動するべき団体(選手・指導者)に全額費・年会費を支払った場合 施設使用奨励金(対象：文化系各団体 回数：年3回) 条件：学外活動に活用した場合 遠征費奨励金(対象：体育系各団体 回数：年2回) 条件：中大大会以上全国大会出場の大大会に出場した場合 商品購入奨励金(対象：文化系各団体 回数：年2回) 条件：商品購入する場合(但し、個人色の強い商品は対象外)。 バス費奨励金(対象：体育系・文化系各団体 回数：年2回) 条件：県大会以上に出場し、バスを賃借した場合 特別奨励金(国際大会用)(対象：体育系・文化系各団体及び個人 回数：年1回) 条件：大会・コンク、文化系の国際大会に参加する場合 (本奨励金は後援会の審議で承認された場合に限り) 高額物品購入に係る奨励金(対象：体育系・文化系各団体 回数：年1回) 条件：課外活動に必要な10万円以上の高額物品を購入する場合(但し、個人色の強い物品は対象外)。 本奨励金は後援会の審議で承認された場合に限り。	その他	奨励金 1回につき各3,000円 主要校奨励金 1回につき17,000円 特別奨励金(国内大会用) 人数、試合日数に応じて奨励金 数校費・年会費奨励金 登録費、年会費に応じて一部を補助 施設使用奨励金 施設使用料に応じて一部を補助 遠征費奨励金 遠征費用に応じて一部を補助 商品購入奨励金 商品購入金額に応じて一部を補助 バス費奨励金 別掲を、試合日数に応じて、一定の金額を上限として、費用の半額を補助 特別奨励金(国際大会用) 特別賞に応じて一部を補助 高額物品購入に係る奨励金 申請額に応じて一部を補助	随時	制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可	
	広報部	広島工業大学後援会自治会・体育会奨励金(自治会・体育会)	随時		課外活動支援制度	対象：自治会・体育会 回数：年1回	その他	各600,000円	随時		なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
	広報部	広島工業大学後援会体育祭・工大祭奨励金(体育会・工大祭)	随時		課外活動支援制度	対象：体育会・工大祭実行委員会 回数：年1回	その他	各150,000円	随時		なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
	広報部	広島工業大学後援会奨励金	随時		研究費支援	学芸専攻専攻奨励金(対象：学部生 回数：無制限) 学術・芸術奨励金(学芸系各専攻)で優れた成果を挙げた、学部生で、関係学科の学部長及び教員に推薦された者が対象	その他	1人当たり5,000円(宿泊費を含む場合10,000円)	随時		制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
	広報部	学生が学費を払う場合の助成	随時		その他	対象：学部生、大学院生 条件：参加する学費のプログラム(シラバス)に、学生の氏名が記載され、口頭費(バス・乗車券)を含む必要がある。 または、当該学部長又は当該専攻長が「学費助成」に準ずると認められる場合	その他	当該学部の登録費及び本学後援会規程に定める方法により算出した交通費並びに宿泊費	随時		制限なし	地域の制限なし	経営管理部	併用可	併用可
	広報部	派遣留学奨励金	その他	出願前	留学費用支援制度	対象：学部生、大学院生 条件：次のすべてに該当し、本学の審査で決定した者 ・指定校への派遣留学期間が1年以上1年以内の者 ・派遣選考時にGPAが3.0以上の学部生又は平均点60点以上の大学院生 ・TOEFL iBTスコアは155以上を同等レベルの実績を有する者。 ・成績は派遣校指定試験科目又はそれと同等レベルの中国語能力を有する者 ・本学が派遣する国際交流にかかわる学生ボランティアの活動に積極的に参加している者	その他	・イノイノ大学(アメリカ)へ派遣留学する場合、1名あたり15万円及び渡費相当額(食費を除く) ・清華大学(中国)へ派遣留学する場合、1名あたり15万円	帰国後		派遣校 ・イノイノ大学(アメリカ)へ派遣留学する場合、最大6名 ・清華大学(中国)へ派遣留学する場合、最大6名	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
	広報部	本学卒業生の子にに関する減免制度	入学後		入学金・授業料減免	対象：本学卒業生の子 ※減免を希望する者は、学費等減免額に必要書類を添えて別に定める期日までに届出が必要がある。	免除・減免	入学金の半額を免除する。	入学時のみ、6月ごろに支給		人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
	広報部	兄弟姉妹が本学にも在学中にいる者に關する減免制度	在学中		入学金・授業料減免	対象：兄弟姉妹が本学にも在学中(休学を除く)している者 ※減免を希望する者は、学費等減免額に必要書類を添えて別に定める期日までに届出が必要がある。	免除・減免	兄弟姉妹が本学にも在学中(休学を除く)している者のうち、1人を除くものについて、授業料及び施設設備資金のそれぞれ半額を免除する。	前学期は8月頃、後学期は10月頃		人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
	広報部	私費外国人留学生授業料減免	在学中		入学金・授業料減免	対象：留学期間の在留資格を取得している2年次生で、所定の成績基準を満たし、経済的援助が必要と認められる者 条件：減免を希望する者は、所定の書類を別に定める期日までに教学支援部に提出しなければならない。	免除・減免	前年度末における当該年度GPA順位(以下「順位」といふ。)に応じて次のとおり取扱う。 (1)順位がウラスの1/3以上の場合は授業料及び施設設備資金のうち50万円を減免する。 (2)順位がウラスの2/3以上の場合は授業料及び施設設備資金のうち30万円を減免する。	当該年度1年間とする。		人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	条件有り併用可
	広報部	自然災害による被災学生への経済措置	随時		学費支援 入学金・授業料減免 授業料減免 奨励金	対象者：災害救助法及び災害災害法適用市町村に在住する学費負担者を有する在学生が(1)から(3)に該当する場合に、対象となります。 (1)学費負担者の死亡 (2)家屋の全壊(学費負担者所有家屋) (3)家屋の半壊(学費負担者所有家屋) 申請書類 (1)授業料減免申請書 (2)公的機関の発行した証明書「罹災証明書(市町村発行)」 (3)大規模自然災害(地震、台風、大雪および土砂災害)被害状況調査書	免除・減免	減免額 (1)学費負担者の死亡・・・当該学期授業料及び施設設備資金の全額免除 (2)家屋の全壊(学費負担者所有家屋)・・・授業料全額免除並びに入学金、入学年度前学期の授業料及び施設設備資金全額免除 (3)家屋の半壊(学費負担者所有家屋)・・・当該学期授業料及び施設設備資金の半額免除	当該学期		制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
広報部	自然災害による被災学生への経済措置(受給生・入学生)	随時		学費支援 入学金・授業料減免 授業料減免 その他	対象者：学費負担者が入学予定年月日から前1年以内(災害救助法または災害災害法に適用された在住者であり、次の(1)から(3)の何れかに該当する志願者及び入学予定者。 (1)学費負担者の死亡 (2)家屋の全壊(学費負担者所有家屋) (3)家屋の半壊(学費負担者所有家屋) 申請書類 (1)授業料減免申請書及び入学時納入金免除申請書 (2)公的機関の発行した証明書「罹災証明書(市町村発行)」 (3)被害の状況や被災者等が確認できる写真や資料等	免除・減免	減免額 (1)学費負担者の死亡・・・授業料全額免除並びに入学金、入学年度前学期の授業料及び施設設備資金全額免除 (2)家屋の全壊(学費負担者所有家屋)・・・授業料全額免除並びに入学金、入学年度前学期の授業料及び施設設備資金全額免除 (3)家屋の半壊(学費負担者所有家屋)・・・授業料全額免除並びに入学金、入学年度前学期の授業料及び施設設備資金半額免除	入学時		制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可	
広報部	海外留学支援制度	在学中	出願前	留学費用支援制度	対象：学部生 条件：海外渡航支援：1年次生はTOEIC L&Rの受験(過去1年以内)。 2年次生はTOEIC L&Rの受験(過去2年以内)。本学の国際交流ボランティアへの参加歴 海外体験支援：専修・ラック学生かつTOEIC L&R 450以上相当取得 海外留学支援：2年次以上の専修・ラック学生かつTOEIC L&R 600以上相当取得 支給人数 海外渡航支援：40人(前・後期 各20名ずつ) 海外体験支援：20人 海外留学支援：5人 ※海外渡航支援は年度内に1回のみ ※海外体験支援及び海外留学支援は在学中に1回のみ ※1つの留学プログラムに対して、その以上の支援制度の併用は不可	その他	海外渡航支援：最大5万円補助 海外体験支援：最大3万円補助 海外留学支援：最大30万円補助	帰国後		海外渡航支援：前・後期 各20名 海外体験支援：20名 海外留学支援：5名	地域の制限なし	教学支援部	併用不可	併用可	
広報部	広島工業大学教育ローン利息支援制度	その他		その他	授業料ローンを利用する場合に発生する利息の一部を返済	その他	申請の前年度1年間に支払った利息額のうち、5万円を上限とし給付	6月末頃		制限なし	地域の制限なし	経営管理部	併用可	併用可	
広報部	遠隔地学生給付奨学金	その他		その他	学生の出身高校の所在地等に基づき対象者が決定され、別途申請は不要	給付奨学金	年額10万円給付	4年間		人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可	
広報部	TOEIC受験支援	その他		その他	TOEIC受験料	学課生対象 TOEIC受験料を大学が全額負担 毎年一度に1回支援制度を利用可	その他	3,200円(受験料全額)	TOEIC受験時		人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可
広報部	SPI試験受験支援	在学中		その他	SPI試験受験料	就職支援	受験料を大学が負担(1,100円/回)				人数制限なし	地域の制限なし	教学支援部	併用可	併用可

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的ものを示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	(3)「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	(4)「その他」の具体的な内容	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
安田女子大学	大学事務部入試広報課	教育ローン利息補給奨学金制度	その他	詳細は合格者に別途通知します。	学費支援	指定金融機関〔株〕日本政策金融公庫、(株)広島銀行、広島市信用組合、(株)オリエントコーポレーション]の教育ローンを利用して、期日までに学納金(授業料・施設設備費・雑費の合計)、本学が開設する海外研修プログラムに係る費用及び、施設・業務実務実習費を本学へ納入した場合、学生の在学期間(返済期間)の全額または一部を、本学が奨学金として学生(保護者)に補填する制度。	給付奨学金	前年度(卒業学年分のみ当年)にかかった利息金額のうち、指定金融機関発行の利息支払証明書等の金額を基に、本学が定める利率の上乗率範囲内で給付額を決定する。	詳細は合格者に別途通知します。	申請後、承認された者全員(特)に制限なし。	地域の制限なし	大学事務部学生課	併用可	併用可	
	大学事務部入試広報課	薬学部特待生制度<薬学特待生>	その他	大学入学共通テスト利用選抜[薬学部薬学科特待生選抜]を実施する。 「大学入学共通テスト」において、実得点で決定する4教科科目の合計得点率が75%以上の者から、成績上位20名までを特待生として認定し、入学後4年間の授業料を全額免除する。 〔入学料・施設設備費・雑費等は別途必要〕。 入学後は学業上の進捗状況により1年度から5年度まで、毎年度末の成績が本学の定める基準(上位50%以内)を満たす必要がある。 ※基準を満たさない場合は、次年度から薬学部奨学生(薬学バースト)に移行する。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除		免除・減免	授業料164万円(全額)免除×6年	入学後6年間(基準を満たした場合)	毎年度最大20名	地域の制限なし	大学事務部入試広報課	併用可	併用可	
	大学事務部入試広報課	薬学部奨学金制度<薬学バースト>	その他	一般選抜(前期日程)および大学入学共通テスト(前期日程)の薬学科への出願者を対象に認定可否を決定する。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除		免除・減免	1.自宅から選考の場合 84万円の授業料免除×6年 2.自宅外から選考の場合 114万円の授業料免除×6年	入学後6年間(基準を満たした場合)	毎年度一般選抜(前期A・B・C日程)の入試成績上位30名および大学入学共通テスト利用選抜(前期日程)の成績上位20名		地域の制限なし	大学事務部入試広報課	併用可	併用可
	大学事務部入試広報課	成長分野(理工機)支援奨学金(Rho&S)	その他	一般選抜(前期日程)の理工学部への出願者を対象に認定可否を決定する。	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除		免除・減免	①年額50万円 ②学費相当額を限度	入学後6年間(基準を満たした場合)	毎年度一般選抜(前期A・B・C日程)の理工学部合格者のうち、合計得点率85%以上の者から成績上位100名		地域の制限なし	大学事務部入試広報課	併用可	併用可
広島国際大学	入試センター事務局	特待生選抜	入学手続時	特待生・成績優秀者		【薬学部以外】 ①一般選抜前期8日程を受験した者のうち、第1志望とする学科・専攻において、2科目の合計点の上位者、かつ合計点の得点率が75%以上の者。 【薬学部特待生Ⅰ型】 ②一般選抜前期8日程において薬学部を第1志望とする者で2科目の合計点の得点率が80%以上で、成績上位5位までを認定。 【薬学部特待生Ⅱ型】 ③一般選抜前期8日程において薬学部を第1志望とする者で2科目の合計点の得点率が75%以上で、成績上位35位以内から得点順に認定。 【薬学部特待生Ⅲ型】 ④一般選抜前期8日程において薬学部を第1志望とする者で科目の合計点の得点率が75%以上で、特待生Ⅰ型・Ⅱ型選抜者を除き成績上位者から得点順に認定。	免除・減免	学部(単位円)(免除額) ①保健医療学部 1年次760,000円、2年次815,000円 合計1,575,000円 ②総合リハビリテーション学部 1年次760,000円、2年次815,000円 合計1,575,000円 ③薬学部(単位円) ④薬学部特待生Ⅰ型 1年次360,000円、2年次815,000円 合計1,175,000円 ⑤薬学部特待生Ⅱ型 1年次40,000円、2年次390,000円 合計1,330,000円 ⑥薬学部特待生Ⅲ型 1年次500,000円、2年次15,000円 合計1,575,000円 ⑦薬学部 ⑧薬学部特待生Ⅰ型(入学後2年間)合計1,620,000円 ⑨薬学部特待生Ⅱ型(入学後2年間)合計1,880,000円 ※免除金額は、入学年度や学部によって異なります。	①入学後2年間(1学年末に1年間の修学状況などをもとに審査を行います。特に問題がない限り、2年次も特待生として継続します。) ②入学後4年間(入学後の修学状況をもとに特待生継続の審査を行います。修学状況によっては、特待生の認定を取り消す場合があります。) ③入学後6年間(入学後の修学状況をもとに特待生継続の審査を行います。修学状況によっては、特待生の認定を取り消す場合があります。) ④入学後2年間(1学年末に1年間の修学状況などをもとに審査を行います。特に問題がない限り、2年次も特待生として継続します。)		①保健医療学部 10名 総合リハビリテーション学部 8名 健康文化学部 3名 健康文化学部 3名 薬学部 5名 薬学部 5名 ③ 30名 ④ 8名	地域の制限なし	入試センター	併用可	併用可
	入試センター事務局	2024年度以降入学者適用 広島国際大学入学奨学金	在学中	全学年	学費支援	学修意欲があり最低修業年限で卒業できる見込みがある者で、日本学生支援機構等の貸与奨学金であり、かつ経済的に就学困難と認められる学学生。 なお、学外諸団体からの給付を受けている学学生は除く。	給付奨学金	一律200,000円	支給期間:1年間 支給方法:一括給付	年度始めに決定	地域の制限なし	教育・学生支援機構 学生係	併用不可	条件有り併用可	
	入試センター事務局	2024年度以降入学者適用 広島国際大学学園創立90周年記念奨学金	在学中	2年次以上	特待生・成績優秀者		2年次以上在学中、学業・人徳とくに優秀である認められる学学生。	給付奨学金	年度始めに決定	支給期間:1年間 支給方法:一括給付	年度始めに決定	地域の制限なし	教育・学生支援機構 学生係	併用可	併用可
	入試センター事務局	学費減免	在学中	全学年	学費支援		つぎの各号のいずれかに該当し、学業継続が困難となった者に対しては、その理由の発生した直後の学費の半額または全額を減免することができ。 イ 学費支弁者が、死亡または重度の心身障害者となり、他に支弁者がいない者 ロ 自然死、経済的に困難している者 ハ 学業が高度または学費支弁者の責に帰せざる理由によって、その職を失い経済的に困窮している者	免除・減免	理由の発生した直後の授業料に教育実習費を加えた額の半額または全額を減免	支給期間:半額、1回限り	制限なし	地域の制限なし	教育・学生支援機構 学生係	併用可	条件有り併用可
	入試センター事務局	広島国際大学教育ローン金利助成奨学金	在学中	全学年	その他	指定金融機関は提携する教育ローンの金利助成	指定金融機関と提携する教育ローンの金利助成	給付奨学金	申請年度に支払う教育ローン金利の内、申請年度の授業料に教育実習費を加えた額の3%を上限として給付。	年度末に一度支給	年度始めに決定	地域の制限なし	教育・学生支援機構 学生係	併用可	条件有り併用可
	入試センター事務局	広島国際大学サポーターズ奨学金	在学中	2年次以上	学費支援	学修意欲があり、最低修業年限で卒業できる見込みがある者で、日本学生支援機構や地方公共団体等の貸与奨学金であり、経済的に就学困難と認められる学学生。	給付奨学金	年度始めに決定	支給期間:1年間 支給方法:一括給付	年度始めに決定	地域の制限なし	教育・学生支援機構 学生係	条件有り併用可	条件有り併用可	
入試センター事務局	広島国際大学学園創立100周年記念奨学金	在学中	2年次以上	学費支援	学修意欲があり、最低修業年限で卒業できる見込みがある者で、日本学生支援機構や地方公共団体等の貸与奨学金であり、経済的に就学困難と認められる学学生。	給付奨学金	年度始めに決定	支給期間:1年間 支給方法:一括給付	年度始めに決定	地域の制限なし	教育・学生支援機構 学生係	条件有り併用可	条件有り併用可		
日本赤十字広島看護大学	入試課	特待生A	入学手続時	特待生・成績優秀者		(一般選抜合格者及び大学入学共通テスト利用選抜[前期]合格者の成績が上位5人以内の者	免除・減免	免除額:50万円	①1年間 ②1回限り	5人以内	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	入試課	特待生B	入学後	特待生・成績優秀者		入学後の各年度の成績優秀者のうち、前年度の得得単位数が標準数を超え、かつ卒業成績が上位5人以内の者(各学年)	免除・減免	免除額:50万円	1年間	15名(2～3年各5名)	地域の制限なし	教務学生課	併用可	併用可	
精英学院大学	大学事務局(奨学金担当)	私費外国人留学生奨学金	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援 その他	私費留学生支援	対象学部:国際学部 特待生(成績優秀者) 学費支援 その他	給付奨学金	283,000円	1年間 ※年度毎に見直し	②人数制限なし	地域の制限なし	大学事務局 ※以下、同じ	併用不可	条件有り併用可	
	大学事務局(奨学金担当)	グローバルスカシップ	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援		対象学部:全学部 対象学年:1年 1.専攻(専攻)・国際学部:英語検定等の基準を満たす者(英検・英検・TOEFL、英検CBT2級以上、TOEFL Advanced 1100点以上、TOEFL iBT 80点以上、TOEFL iBT 210以上) かつ以下の条件 2.学校推薦選抜、総合入試の合格者には申込書を併用して提出すること 3.当該入試合格者のうち調査書・面接・学力試験結果の成績優秀者から10名以内 ※1年次の成績は前年度成績が同等以上の学年でより19%以上	給付奨学金	320,000円	①1年間 ②1回限り、2年次以降の給付については、成績優秀者選抜方式で入試を受ける、総合的な学業成績、海外留学などグローバル人材育成のためのプログラムに積極的に参加することとなる。		地域の制限なし	大学事務局	併用不可	条件有り併用可	
	大学事務局(奨学金担当)	特定遠隔地奨学金	学校出願時	学費支援 その他	遠隔地支援	対象学部:全学部 対象学年:1年 資格:本学が規定する特定遠隔地に所在する高校の出身者 特定遠隔地) 沖縄県及び他12都府	給付奨学金	240,000円		②人数制限なし	地域の制限なし	大学事務局	併用不可	条件有り併用可	
宇都宮フロンティア大学	入試広報課	推薦奨学生	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除		①本学の学校推薦型選抜(特別指定校)で推薦奨学生に選出。全体の学習成績の状況が(4.0)以上の者 ②推薦奨学生への出願は一般校につき看護学科1名、心理学科1名(計2名)	給付奨学金	入学後に25万円支給	1回限り	一般校につき看護学科1名、心理学科1名の合計2名 学校推薦型選抜(特別指定校)で推薦奨学生に選出する必要がある	地域の制限なし	入試広報課	併用可	条件有り併用可	
	入試広報課	フロンティア特待生Ⅰ	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除		1年～4年(看護学科・心理学科) ①一般選抜A日程にて各学級の定数科目を選択して受験すること 看護学科:数学・心理学科・英語 ②学校推薦型選抜(指定科目)の受験で特待生Ⅰ希望者は、出願時に登録すること ③学校推薦型選抜、総合入試の合格者には申込書を併用して提出すること ④当該入試合格者のうち調査書・面接・学力試験結果の成績優秀者から10名以内 ※1年次の成績は前年度成績が同等以上の学年でより19%以上	免除・減免	①年間学納金50万円(学納金は授業料、施設設備費、実験実習費を指す)	①1年～4年 ②2年次以降の継続は前年度成績順位が当該所属学科の学年で上位3分の1以上	③当該入試合格者のうち調査書・面接・学力試験結果の成績優秀者から10名以内	地域の制限なし	入試広報課	併用可	条件有り併用可	
	入試広報課	フロンティア特待生Ⅱ	学校出願時	特待生・成績優秀者 入学金・授業料免除		1年(看護学科・心理学科) ①一般選抜A日程を受験すること※指定科目なし(科目選択自由) ②一般選抜A日程受験者は、出願時に登録すること ③学校推薦型選抜(指定科目)の受験で特待生Ⅱ希望者は、出願時に登録すること ④学校推薦型選抜、総合入試の合格者には申込書を併用して提出すること ※1年次の適用は2年次以降の継続なし	免除・減免	①授業料の一部を免除 ※後期学納金より免除	①1回限り	①若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	条件有り併用可	
山口学芸大学	学生部入試広報課	一人暮らし準備奨学金	入学後	その他		【対象学年】 1年生・3年次編入生 【資格】 新入生(1年生・3年次編入生)で、本学への進学のために新たに家賃の支払いを伴う賃貸借契約を交わし、自宅外通学を行う者 【手続】 入学後、申請期間内に申請書及び賃貸借契約書の証明書類を提出してください。	給付奨学金	20万円	申請後1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学生部学生課	併用可	条件有り併用可	
	学生部入試広報課	学修用端末購入推進奨学金(B'OOD奨学金)	入学後	その他	学修用端末等の購入支援	【対象学年】 1年生 【資格】 新入生(教育学部1年生)の中で、学修用端末または図書用品を指定の期間内に購入した者 【手続】 入学後、申請期間内に申請書及び購入商品の明細記入の領収書の写し等の証明書類を提出してください。	給付奨学金	商品の購入費用(上限6万円)	申請後1回限り	人数制限なし	地域の制限なし	学生部学生課	併用可	併用可	

大学名	部署名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	(3)「在学中」 「その他の」具体的な内容	(3)支援の種類	(4)「その他」の具体的な内容	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否
西国大学	広報課	西国大学特別奨学金	入学後	その他	同窓会正会員への経済的支援	①本学に在籍する学生の兄弟・姉妹である場合。 ②本学の卒業生(7)生(修業中)及び西国女子短期大学、西国女子短期大学、西国女子短期大学及び西国女子短期大学の卒業生を含む。以下同じ。の子女は親であり、かつ、生計を同一にしている場合。 ③本学の卒業生(7)生である場合(西国大学短期大学部を卒業し引き続き西国大学に編入する場合及び西国大学を卒業し引き続き西国大学短期大学部に在籍する場合)ただし、①および②に該当しない場合において、兄弟・姉妹が同時に本学に入学するときは2人目以降の者を対象とします。	給付奨学金	10万円		(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可
	広報課	西国大学教育特別奨学金制度	学校出願時	特待生・成績優秀者 学費支援		-成績・人物ともに優秀でかつ経済的に修学の援助を必要とする学生に年間20万円を各学年、大学4年、短大2名を最大給付します(毎年更新)。最長で大学4年間、短大2年間の給付を行います(入学後1学期の成績評価の結果を基に決定し、再入試、高大接続入試、自己実現入試で、すでに合格した人も再度、教育特別奨学金生選考試験として一般入試1期の受験が必要です(受験料は不要)。 ②年次以降は、前年度の成績等を基に選考します。	給付奨学金	年間20万円	最長で大学4年間、短大2年間	各学年、大学40名、短大20名	地域の制限なし	学生支援課	条件有りで併用可	
	広報課	西国大学スポーツ分野特別奨学金	学校出願時	その他	その他	競技在学中に本学が指定する競技スポーツ種目において優れた成績を認め、本学に入学し引き続きその能力の向上を目指すとともに、将来その活躍が期待でき、地域のスポーツ振興に資する優秀な人材を育成することを目的とした本学独自の奨学金	給付奨学金	A区分:年間60万円 B区分:年間40万円 C区分:年間20万円	大学4年間、短大2年間	(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	条件有りで併用可	
	広報課	西国大学芸術・メディア・ダンス分野特別奨学金制度	学校出願時	その他	その他	芸術・メディア・ダンスの各分野で優れた成績を認め、将来その能力の向上を目指すとともに、将来その活躍が期待でき、地域のスポーツ振興に資する優秀な人材を育成することを目的とした本学独自の奨学金	給付奨学金	A区分:年間60万円 B区分:年間40万円 C区分:年間20万円	大学4年間、短大2年間	(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	条件有りで併用可	
	広報課	西国大学文化活動分野特別奨学金制度	学校出願時	その他	その他	吹奏楽部門、郷土芸能部門(邦楽種目)、(エイサー)の活動として、学校・地域社会の文化活動の発展に寄与し人材を育成することを目的に、「分野別入試(文化活動分野)」を実施し、入学後に「文化活動分野特別奨学金」を給付します。	給付奨学金	B区分:年間40万円 C区分:年間20万円	大学4年間、短大2年間	(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	条件有りで併用可	
	広報課	西国大学地域創生人材育成奨学金制度	その他	その他	その他	成績・人物ともに優秀でかつ経済的に修学の援助を必要とする学生で、公務員として地域創生に寄与したいという強い意思を持つ者に年間40万円を大学4年間、短大2年間、毎年給付します(毎年選考更新あり)。 上記の奨学金の枠の中で、1年次(入学)から2年次(入学)まで「グローバル」を履修する者から大学10名程度、短大3名程度、別途実施する試験(教養適性検査及び面接)を基準に選考します。	給付奨学金	年間40万円	大学4年間、短大2年間	大学10名程度、短大3名程度	地域の制限なし	学生支援課	条件有りで併用可	
	広報課	長期留学生給付金	その他	留学申込時	留学費用支援制度	アジア(香港、カナダ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド)の協定大学に長期留学する学生に、選考基準に基づき上限80万円を給付します。	給付奨学金	上限80万円	出発前に給付	(3)に該当する者	地域の制限なし	国際課	併用可	
	広報課	交換留学生特別奨学金	その他	留学申込時	留学費用支援制度	サノーバー州立大学への交換留学生に、西国大学長期留学生給付金に追加して30万円を給付します。	給付奨学金	30万円	出発前に給付	(3)に該当する者	地域の制限なし	国際課	併用可	
	広報課	留学生奨学金	その他	留学申込時	留学費用支援制度	協定大学に長期留学する学生に100万円を、短期留学する学生に25万円を申請により無利貸で貸与します。	貸付奨学金	長期留学:上限100万円 短期留学:上限25万円	出発前に貸付	(3)に該当する者	地域の制限なし	国際課	併用可	
	広報課	西国大学と海軍大学とのダブルディグリープログラム留学奨学金	その他	申請書提出時	留学費用支援制度	西国大学と海軍大学とのダブルディグリープログラム留学学生に1~2年次の留学準備期間に20万円、留学期間中に60万円を給付します。また、留学準備期間中は最大で2万円(1回)を奨学金として給付します。	給付奨学金	1~2年次の留学準備期間に20万円、留学期間中に60万円を給付します。また、留学準備期間中は最大で2万円(1回)を奨学金として給付します。	(3)に該当する期間	5名	地域の制限なし	国際課		
	広報課	西国大学ふるさと奨学金制度	入学後	入学後	用途を定めない経済的支援	伊達市・島根県・鳥取県・高知県但馬地区内の高校・中等教育学校を卒業した入学生	給付奨学金	年間25万円	大学4年間、短大2年間	(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	併用可	
	広報課	西国大学職場帰還奨学金制度	入学後	入学後	用途を定めない経済的支援	伊達市から紅葉交通機関を利用して通学する学生に対して、通学経路の経済的負担軽減を目的とした制度。	給付奨学金	月額6,700円(年間80,000円を上限とする)	大学4年間、短大2年間	(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	併用可	
広報課	学生食庫	随時	随時	用途を定めない経済的支援	その学期の授業料等が納付済みであり、かつ学生生活の維持を助けるために必要とする。第1期・第2期貸付に1回付申込書の所定欄に所属学科主任の印が必要で、貸付希望者は貸付申込書に所属した学生証を提示し申請してください。	貸付奨学金	月額貸付:30,000円以下 累計貸付:30,000円以上100,000円以下	(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可		
広報課	高大接続キャリアアップ支援プログラム(資格取得奨励金制度)	その他	受験後1か月以内に受験を証明する書類を提出して頂く	資格取得支援制度	大学の実施する資格対策講座を受講して、検定試験を受け、当該年度内に資格を取得した人を対象に、奨励金を給付します。	その他	検定料半額相当額 試験料半額相当額 試験料半額相当額	給付条件確認後	(3)に該当する者	地域の制限なし	学習支援センター	併用可	併用可	
広報課	高大接続キャリアアップ支援プログラム(後進者表彰制度)	その他	申請は必要なし	資格取得支援制度	資格対策講座の修了 指定された対象資格を取得していること。 教員・公務員対策講座の場合 ①教員・公務員対策講座を受講していること。 ②就職活動開始日の1年以上経過していること。 ③公務員採用試験に合格していること。	その他	リクルートスーツ(1着)(2万円相当)	在学期間1回	(3)に該当する者	地域の制限なし	学習支援センター	併用可	併用可	
広報課	西国大学グローバル国際文化分野特別奨学金	学校出願時	学校出願時	その他	(グローバル)大学・短期大学制全学科・専攻対象 GEFR0スコアがBまたはC、Cに該当する者 「分野別入試(グローバル分野)」で入学した者に、本学が定めたAからGの区分に応じて年間80万円から40万円を大学4年間、短大2年間、毎年給付します(毎年選考更新あり)。 国際文化(国際文化)文化学部文化学科対象 ①C区分(海外)留学経験のある学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ②C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ③C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ④C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ⑤C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ⑥C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ⑦C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ⑧C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ⑨C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。 ⑩C区分(海外)留学経験のない学生に優先して、奨学金額が1.5倍となる。	給付奨学金	A区分:年間60万円 B区分:年間40万円 C区分:年間20万円	大学4年間、短大2年間	(3)に該当する者	地域の制限なし	国際課	条件有りで併用可		
広報課	西国大学首都圏学生応援奨学金	入学後	入学後	用途を定めない経済的支援	東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県内の高校・中等教育学校を卒業した入学生	給付奨学金	年間25万円	大学4年間、短大2年間	(3)に該当する者	地域の制限なし	学生支援課	併用不可		
広報課	ダブルディグリー留学生特別奨学金	その他	申請書提出時	留学費用支援制度	サゾクソクス大学へのダブルディグリー留学生に、長期留学生給付金に追加して40万円を給付します。	給付奨学金	長期留学生給付金に追加して40万円を給付します。	(3)に該当する期間	5名	地域の制限なし	国際課			
高松大学	入学センター	特別奨学生	学校出願時	特待生・成績優秀者 その他	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	給付奨学金	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	4年間(半期ごとに継続審査あり)	40名程度(特別奨学生、小学校教員養成特別奨学生、職業会計人育成特別奨学生、スポーツ奨学生、高大連携推進指定校奨学生)	地域の制限なし	入学センター	併用可	併用可	
	入学センター	小学校教員養成特別奨学生	学校出願時	特待生・成績優秀者 その他	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	給付奨学金	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	4年間(半期ごとに継続審査あり)	40名程度(特別奨学生、小学校教員養成特別奨学生、職業会計人育成特別奨学生、スポーツ奨学生、高大連携推進指定校奨学生)	地域の制限なし	入学センター	併用可	併用可	
	入学センター	職業会計人育成特別奨学生	学校出願時	特待生・成績優秀者 その他	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	給付奨学金	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	4年間(半期ごとに継続審査あり)	40名程度(特別奨学生、小学校教員養成特別奨学生、職業会計人育成特別奨学生、スポーツ奨学生、高大連携推進指定校奨学生)	地域の制限なし	入学センター	併用可	併用可	
	入学センター	スポーツ奨学生	学校出願時	特待生・成績優秀者 その他	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	給付奨学金	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	4年間(半期ごとに継続審査あり)	40名程度(特別奨学生、小学校教員養成特別奨学生、職業会計人育成特別奨学生、スポーツ奨学生、高大連携推進指定校奨学生)	地域の制限なし	入学センター	併用可	併用可	
	入学センター	高大連携推進指定校奨学生	学校出願時	特待生・成績優秀者 その他	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	給付奨学金	入試結果により、入学金額と授業料全額、授業料全額、授業料半額、入学学金全額、入学金額相当のいずれかを給付	4年間(半期ごとに継続審査あり)	40名程度(特別奨学生、小学校教員養成特別奨学生、職業会計人育成特別奨学生、スポーツ奨学生、高大連携推進指定校奨学生)	地域の制限なし	入学センター	併用可	併用可	
	入学センター	一般奨学生	在学中	2年次から複数年次	特待生・成績優秀者 その他	授業料の全額または2/3もしくは1/3給付 給付奨学金 給付奨学金 給付奨学金	授業料の全額または2/3もしくは1/3給付	2年次から複数年次	各学部毎若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用不可	
	入学センター	入学金・学納金等の免除	入学手続時		その他	入学金・学納金免除	入学センターと要相談	入学センターと要相談	人数制限なし	地域の制限なし	入学センター	併用可	併用可	
	入学センター	授業料の免除	在学中	1年生~4年生	その他	授業料の免除	免除・減免	免除・減免	人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	入学センター	授業料等の分納・猶予	在学中	1年生~4年生	その他	授業料等の分納・猶予	要相談	要相談	人数制限なし	地域の制限なし	会計課	併用可	併用可	
	入学センター	学長表彰	在学中	1年生~4年生	その他	学長表彰(賞状および副賞を授与)	その他	賞状および副賞	人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	入学センター	国際交流奨励	在学中	1年生~4年生	その他	学術研究などを奨励するため、選考のうえ、給付奨学金を給付	その他	給付奨学金	若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	松山東雲女子大学	入試課	しなの修学奨励金	学校出願時	用途を定めない経済的支援	用途を定めない経済的支援	①2025年3月卒業生込みの高校生。 ②全体の学習成績の状況が3以上の者。 ③日本学生支援機構給付奨学金の累計基準に該当しない者(日本学生支援機構ホームページ「進学資金シミュレーター」必須)かつ世帯収入が800万円以下の者。 ※採用候補者決定通知が届いていない場合は、本制度に申請可能です。なお、採用候補者になった場合は、本制度の採用は取り消され	給付奨学金	年間20万円		15名	地域の制限なし	入試課	併用不可
入試課		ひとり暮らし応援奨励金	学校出願時	用途を定めない経済的支援	用途を定めない経済的支援	①2025年3月卒業生込みの高校生。 ②受験前(在学中)は受験前住所の所属する地域内の高校に入学し、寮またはひとり暮らしをしている者。	給付奨学金	入学時に10万円		大学、短大合わせて15名	地域の制限なし	入試課	併用可	条件有りで併用可
入試課		児童養護施設入所者奨励金	学校出願時	用途を定めない経済的支援	用途を定めない経済的支援	児童養護施設特別奨励金の受給者対象	給付奨学金	入学時に12万円		若干名	要相談	入試課	併用可	併用不可
入試課		地域人材育成奨励金	学校出願時	用途を定めない経済的支援	用途を定めない経済的支援	①2025年3月卒業生込みの高校生で、高等学校等で地域活動(ボランティア等)に取り組みできた実績のある者。 ②入学後も地域で活躍する意欲を持っている者。	給付奨学金	奨励金として3万円支給		各専攻2名	地域の制限なし	入試課	併用不可	条件有りで併用可
入試課		しなの姉妹奨励金	学校出願時	用途を定めない経済的支援	用途を定めない経済的支援	本学に姉(または妹)が在学もしくは本学を卒業している者、同時に姉妹が入学する場合は、どちらか一方が対象。	給付奨学金	入学時に20万円		大学、短大合わせて10名	地域の制限なし	入試課	併用可	条件有りで併用可
入試課		編入学支援奨励金	学校出願時	用途を定めない経済的支援	用途を定めない経済的支援	松山東雲短期大学を卒業生または卒業した者、2年次前期の累積GPAの順位が在学期の学科の1/2以上、(卒業した者については卒業時のGPAを基準)	給付奨学金	年間25万円		10名	地域の制限なし	入試課	併用不可	併用不可
入試課		学校推薦型選抜(スポーツ)特待生	その他	特待生審査書類提出期間に申請	特待生・成績優秀者	特待生A:全国大会に出場し、優秀な競技実績を収めた者。 特待生B:地方大会(四国大会・九州大会等)に出場し、優秀な成績を収めた者。	給付奨学金	※大会実績等に基づき学内審査にて決定		地域の制限なし	入試課	併用可	条件有りで併用可	
入試課		成績優秀特待生	その他	合格に同時計上。	特待生・成績優秀者	一般選抜(日程)の成績優秀者	給付奨学金	授業料の半額相当		各専攻1名	地域の制限なし	入試課	併用可	条件有りで併用可